

5月19日



地域の農地をみんなで守る 農事組合法人「小城」設立

武蔵町小城地区の農家21戸で構成する、農事組合法人小城が発足しました。

5月19日(日)、小城公民館で行われた設立総会では、組合長に榎永春晃さんが選出され、今後の事業計画等について協議しました。「地域の農地をみんなで守り、住みよいむらづくりを目指す!」を经营理念として、機械や施設整備を行い、営農体制を強化していき組織の発展を目指します。

心の花を咲かせます 「人権の花」運動指定書交付式

花を栽培することで、やさしさや思いやりの心も育てる「人権の花」運動の取り組みに、武蔵東小学校と熊毛小学校が指定されました。市からの指定書交付につづき、杵築人権擁護委員協議会から標語看板を受け取ると、児童の代表が「みんなで協力してきれいな花を咲かせ、笑顔あふれる学校を作ります」とあいさつしました。

子どもたちが育てた花の種子は、風船につけて秋の運動会で地域の方と一緒に飛ばすことにしています。

5月28日~29日



▲5月28日 武蔵東小学校



▲5月29日 熊毛小学校

6月1日



雨にも負けず…楽しくウォーキング

6月1日(土)、「第5回ほたるウォーキングin朝来」が開催されました。

あいにくの雨の中、出発地点の旧朝来小学校グラウンドには中津市からの参加者を含め市内外から約50人が集合。NPO法人ほたるのみなさんが、釜ヶ迫国東塔や八坂社、西白寺や弘法大師像など名所・旧跡についてユーモアを交え説明しながら、約2時間半のウォーキングを楽しみました。

なお、第二部は朝来サポートセンター鈴鳴荘の運営による「100円居酒屋」が催され、地域のみなさんのあたたかいおもてなしで大満足の一日となりました。

フラワーアレンジメントに挑戦

6月6日(木)、国東市養護老人ホームくにみ苑の入苑者32人がフラワーアレンジメントの作品づくりを行いました。昨年から教室を始め今回で3回目、みなさん真剣な眼差しで取り組みました。完成時には花の癒し効果も手伝い、心安らぐひとときとなりました。

くにみ苑では、入苑者に心豊かな生活が送れるように、今後もいろいろな取り組みを実施していきます。

6月6日

